

# 平成 29 年度事業報告書

一般社団法人アスリートソサエティ

平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで

## ■ 事業の成果

アスリートソサエティは設立から 8 年目を迎えました。昨年度に引き続き、スポーツで日本とアジアの国々をつなぐプロジェクト「Sports Asia」と、若手アスリートのリーダーシップを育むプロジェクト「Leadership program」を軸に活動しました。

「Sports Asia」では、5 月に寄居町による招聘事業としてブータンコーチ、アスリートへの強化指導、小学校でのブータンアスリートによる授業などの企画・コーディネートを行いました。10 月には町内の中学生向けに写真家 関健作さんによるブータンについての講演活動の企画・コーディネートを行いました。1 月には寄居町の高校生 2 名を含む有志が、ブータン初の陸上全国大会を実現のためクラウドファンディングを立ち上げ、その企画・コーディネート・運営補助を行いました。目標額の 100 万円を大幅に上回る 138 万円の寄付が寄せられました。

3 月には「スリランカプロジェクト」が指導しました。特定非営利活動法人アプカスやスリランカ陸上連盟、スリランカオリンピック委員会、スリランカスポーツ省の協力のもと、主に短距離選手を中心とした陸上選手育成支援活動を行いました。また連携可能性調査のため、オリンピック委員会や在スリランカ日本国大使館等を訪問しました。

「Leadership Program」では、昨年度に続き東京マラソン財団のスポーツレガシー事業として日本陸上競技連盟の「ダイヤモンドアスリート認定制度」の対象者向けに 11 月より全 4 回にわたり、世界でリーダーシップを発揮できるアスリートの育成を目指したプログラムを行いました。本年度のテーマは「未来について考える」、サブテーマを「リーダーとしての自覚を育てる」としました。本プログラムの運営は、株式会社ホープスの協力のもと行われました。

事業名	事業内容	内容	参加者数
Sports Asia	ブータンプロジェクト	2017/5/17-22 寄居町による招聘事業 陸上短距離選手、陸上コーチ向けの強化合宿、各企画・コーディネート	7 名（招聘人数） 約 100 名 （各企画の参加者）
		2017/10 寄居町内中学校にて、写真家関健作さんによる講演活動の企画・コーディネート	約 300 名 （受講者）
		2018/1-2018/3 寄居町有志によるクラウドファンディング「ブータン初の陸上全国大会を応援したい！」企画・コーディネート・運営補助	約 150 名 （寄付者）
Leadership Program	日本陸連ダイヤモンドアスリート向けリーダーシッププログラム	2017/11 - 2018/2 講演、ワークショップなどのプログラム	約 20 名 （プログラム修了者、アスリート委員会含む）